



- 所在地 摂津市鶴飼上一丁目
- 敷地面積 38,024平方メートル
- 建築面積 2,980平方メートル
- 床面積 10,964平方メートル
- 構造階数 鉄筋コンクリート造 地上4階建
- 工事期間 平成24年3月から平成25年2月
- 設計 株式会社浦辺設計
- 施工 誠信建設工業株式会社
- 請負金額 386,295千円

本支援学校は、知的障がい者を対象とするものであり、小学部、中学部、高等部からなる支援学校と、高等部のみの高等支援学校の2校を併設している。

児童生徒の障がいに対応した安全確保の観点から転落防止等が、必要となるが、開放的な教育施設としての印象が損なわれないように、転落防止柵を設置する窓は、通風、換気用の開閉可能な窓に限定し、それ以外の窓は開放寸法制限(10cm)することにより、転落防止柵の設置を最小限に抑えている。

支援学校と高等支援学校という2つの異なる学校の併設、施設の大部分が元高等学校の校舎の改修利用であり新旧校舎の調和は、表現される構造フレームのプロポーシオンや庇のデザインにおいて各々の個性を表現し、屋根、外壁の色彩において調和と統一感を表現している。また、既存棟の色彩イメージを継承しつつ、新たに生まれ変わる学び舎にふさわしい色彩計画としている。